

千曲・坂城地域自立支援協議会・運営委員会 平成 27 年度第 8 回相談支援部会報告書

専門部会名：相談支援部会 開催日時：平成 27 年 11 月 10 日（火）10:00～11:45 場所：戸倉庁舎 4 階会議室		
具体的課題	報告・議論内容・取組み	結果・振り返り
<p>1、開会 2、報告等</p>	<p>○運営委員会・事務局会議より</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲坂城障がい者(児)相談支援室のホームページに報告等載っているの、他部会の報告も含めて確認しておく。 地域移行コーディネーターについて、現在千曲坂城地域には配置されていないが、いずれは予算をとって配置、ということも。 <p>○研修会等からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活支援部会より(福田さん) 地域生活拠点事業、基幹相談センターについて、相談支援部会でも検討を、とのこと。 長野市ふくしネット全体協議会（大村さん） 障害者差別解消法について。 北信圏域の基幹相談センター見学報告（北澤さん） 北信圏域の基幹センターは 1 法人(高水福祉会)が担い、相談員(計画あり・なし)、療育・発達・就労・生活の各コーディネーターが配置されている。 <p>○予算について（福祉課高野さん） 市として 1 億円の補正予算。相談支援専門員として、プラン作成の際にサービスの見極めが必要。本人のできることで、支援が必要なことを把握する。 例) 放課後等デイ…月～金利用でなく、日によっては祖父母等の支援が受けられないか？ 就労継続 B 型…いつまでも B 型でなく、移行へ。</p> <ul style="list-style-type: none"> こういう場合にはどういうサービスを、といったガイドラインがあると、プラン作成の際の基準となるのでは？ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域性が違い、北信圏域と同じ基幹センターを作るのは難しい。千曲坂城としての基幹センターの在り方や必要性を検討していく。 基幹センター設置責任は行政？部会と行政で連携し検討を行いたい。 市としては基準をガチガチにするのは良くないと思うが、検討も。

<p>3、ワーキンググループについて</p>	<p>○やり方、日時等 他専門部会は部会の時間内に行っている。 前半報告、後半ワーキンググループ、等。</p> <p>○内容 ・基幹相談センター ・今後の事例検討、発表について ・次回以降に話し合う項目を1つ1つ全体で話し合っていたら年度が終わってしまう。次回に出ている項目をワーキンググループで話し合い、慣れたところで課題抽出して進めていけばよいのでは？</p> <p>○メンバー</p>	<p>・次回、出ている項目をワーキンググループにて話し合う。 メンバーについては役員で割り振りを行う。</p>
<p>4、その他</p>	<p>次回の部会内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会への出席 ・緊急時対応について ・相談支援部会主催講演会について ・今後の事例発表、事例検討について <p>各研修会のお知らせ、各自で確認</p> <p>事業所より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みらい 児童デイサービスつくしのお知らせ ・満天の星 きらきらコンサート(さんさんネット)、焼き芋のお知らせ 	<p>} 次回の部会でワーキンググループを設け話し合う。</p>

部会長：相談支援事業所とくべえ大村 副部会長：千曲市福祉課高野、満天の星相談支援事業所宮尾 事務局：相談支援室
 欠席者・・・遊び塾山浦さん、坂城町社協山田さん、坂城町福祉係柳澤さん、わっこ宮下さん
 長野保健福祉事務所佐藤さん出席
 次回開催・・・H27年12月8日（火）10:00～11:30 戸倉庁舎